

広報あびこ



http://www.city.abiko.chiba.jp/

(毎月1日・16日発行) 平成28年(2016年) No.1401

携帯サイト http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/ 編集・発行 我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室
〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-1520

◆人口	132,652人	(-395人)
	【うち外国人1,481人(+120人)】	
男	65,330人	(-239人)
女	67,322人	(-156人)
◆世帯	57,170世帯	(+472世帯)
	3月1日現在 () 内は対前年同月比	

誰もが誇りと愛着をもって くらせるまちをめざして

平成28年度施政方針



**東日本大震災からの復興、放射能対策、
地方創生への取り組みと
5つの重点プロジェクトを推進します!**

東日本大震災からの復興、放射能対策、 地方創生への取り組み

- ◎**東日本大震災からの復興**
*布佐東部地域で整備を進めてきた「ふさ復興会館」は、3月中旬に完成します。開館後は、地域コミュニティ再生の場として地域の皆さんにご利用いただくとともに、災害時には、現地支援活動の拠点として活用します。
- ◎**放射能対策**
*放射性物質による健康への影響を心配する子どもや保護者に対し、健康不安の軽減を図ることを目的に、甲状腺機能を評価するのにも有効な血液検査と甲状腺エコー検査をセットで実施する検査費用の一部助成を県内で初めて実施します。
- ◎**地方創生への取り組み**
*「我孫子市人口ビジョン」と「我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、今後5カ年で人口減

5つの重点プロジェクト

**手賀沼をはじめとする
我孫子ならではの自然
を大切に、環境にやさしく
暮らしを大きく
むまづくり**

*家庭における自然エネルギーの普及・推進を図るため、引き続き、住宅用太陽光発電システムや家庭用燃料電池などの設置について助成を行います。

**我孫子の資源をいかし、
豊かな地域を創りだす
活力あるまちづくり**

交流人口の拡大
*手賀沼をはじめとする自然環境や歴史的・文化的遺産など、資源を最大限活用し、我孫子の魅力を高めて交流人口の拡大につなげます。

魅力発信・若い世代の定住
*市外向けのシティプロモーションとして、テレビやラジオ、インターネットなどによる情報発信をさらに強化し、観光振興や交流人口の拡大、若い世代の定住化につなげます。

観光の振興
*我孫子新田地区の観光振興につながる具体的な方針を策定します。

**手賀沼花火大会を8月6
日に柏市と共同で開催する
予定です。募金など市民の
皆さんにも協力いただきな
がら、市内外の多くの方々
に楽しんでもらえる花火大
会にします。**



▲27年度に制作した市PR動画から

手賀沼親水広場のリニューアル
手賀沼親水広場リニューアル工事は、7月から行う予定です。29年春のリニューアルオープンを目指します。オープン後は、新たな展示施設や研修室などを利用して水環境保全の啓発活動を積極的に進めるとともに、併設する農産物直売所やオープンカフェなどを活用し、地産地消を軸とした農業振興と交流人口の拡大を図ります。

商業の振興
*市内事業者や異業種間の事業者などと連携して、我孫子市ふるさと産品の新商品の研究・開発に積極的に取り組みます。

我孫子の子の3世代でにぎわう元気なまちに



我孫子市長 星野 順一郎

東日本大震災の発生から5年が経過しました。この間、市民の安全で安心な暮らしの確保を最優先に取り組んできました。その結果、復旧・復興の事業は概ね完了しました。なお、放射能対策につい

ては継続し、市民の不安の解消を図っていきます。市の人口は、震災のあった平成23年から主に自然減で、減少が続いています。持続可能なまちとして発展していくためには、若い世代に移り住み、住み続けることが重要です。このため、引き続き子育て支援をはじめ、さまざまな定住策に取り組み、若い世

代に魅力あるまちづくりを進めていきます。また、今年12月には、常磐線開通・我孫子駅開駅120周年を迎えることから、記念事業を予定しています。これからは皆様とともに誰もが誇りと愛着をもつてくらせる我孫子の子の3世代でにぎわう元気なまちにしていきます。